



2016年 8 月 12 日

各 位

会 社 名 株式会社 A W S ホールディングス  
 代表者名 代表取締役社長 青木 正之  
 (コード番号：3937 東証マザーズ)  
 問合せ先 取締役管理本部長 石津 直幸  
 (TEL. 03-5803-7339)

**平成29年 3 月期第 2 四半期 (累計) 連結業績予想の修正  
 および営業外収益並びに営業外費用の計上に関するお知らせ**

当社は、最近の業績動向を踏まえ、平成28年 6 月 21 日に公表いたしました平成29年 3 月期第 2 四半期連結累計期間の連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。また、平成29年 3 月期第 1 四半期連結累計期間 (平成28年 4 月 1 日～平成28年 6 月 30 日) において営業外収益および営業外費用を計上いたしましたのでお知らせいたします。

## 記

## 1. 平成29年 3 月期第 2 四半期 (累計) 連結業績予想数値の修正 (平成28年 4 月 1 日～平成28年 9 月 30 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1 株 当 たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	1,566	77	64	31	24.28
今回修正予想 (B)	1,513	101	129	77	60.39
増減額 (B - A)	△53	24	64	46	
増減率 (%)	△3.4	31.8	99.7	145.4	

(注) 今回修正予想の 1 株当たり四半期純利益は、平成28年 7 月 25 日付で払込が完了したオーバーアロットメントによる売出しに関する第三者割当増資分 (16,500 株) を考慮して算出しております。

## 2. 修正の理由

当第 1 四半期におけるグローバル事業の開発案件の受注とメディカル事業の既存パッケージソフトウェアの販売の堅調な推移、更に為替相場の円高基調での推移に伴う海外子会社の人件費等のコストの圧縮により、当第 2 四半期 (累計) の営業利益は当初予想を 24 百万円上回る 101 百万円 (31.8%)、経常利益は当初予想を 64 百万円上回る 129 百万円 (99.7%)、親会社株主に帰属する四半期純利益は当初予想を 46 百万円上回る 77 百万円 (145.4%) となる見込みです。なお、主にメディカル事業における院内物流システムの受注が計画を下回ることから、当第 2 四半期 (累計) の売上高は当初予想を △53 百万円下回る 1,513 百万円 (△3.4%) となる見込みです。

通期の業績予想につきましては、現時点では平成28年 6 月 21 日公表の業績予想数値を据え置くことといたしますが、今後の業績推移に応じて業績予想の修正が必要となった場合には速やかに開示いたします。

### 3. 営業外収益の計上

昨今の為替相場の変動により、平成29年3月期第1四半期連結累計期間において、35百万円の為替差益を営業外収益に計上いたしました。

なお、上記の金額は、平成29年3月期第1四半期末時点での為替相場による為替差益であり、今後の為替相場の状況により、この額は変動いたします。

### 4. 営業外費用の計上

当社は、平成28年6月21日付で東京証券取引所マザーズ市場に上場いたしました。平成29年3月期第1四半期連結累計期間において、9百万円の株式公開費用を営業外費用に計上いたしました。

(注) 上記の業績予想数値は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上